

○香川県科学技術研究センター条例

平成12年 3 月27日 条例第21号

香川県科学技術研究センター条例をここに公布する。

香川県科学技術研究センター条例

(設置)

第1条 産学官の連携による科学技術に関する研究開発を促進することにより、その成果を活用した新規産業の創出及び地域産業の技術の高度化を図り、もって本県における科学技術の発展及び産業の振興に資するため、香川県科学技術研究センター（以下「センター」という。）を高松市に設置する。

(使用料の納入)

第2条 センターを利用する者は、香川県使用料、手数料条例（昭和27年香川県条例第2号）の定めるところにより、使用料を納入しなければならない。

(利用の許可)

第3条 センターを利用しようとする者は、規則で定めるところにより、知事の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

(指定管理者による管理)

第4条 センターの管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 知事は、法人その他の団体であって、次に掲げる指定の基準に適合すると認められるものを、その申請により、議会の議決を経て、指定管理者として指定することができる。

(1) センターの平等な利用が確保されること。

(2) センターの管理に係る事業計画書（以下「事業計画書」という。）の内容が、センターの効用を十分に発揮することができるものであるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有していること。

(4) その他センターの設置の目的を効果的に達成するため知事が必要と認める基準

3 知事は、センターの特性に応じた管理の必要性その他の特別な事情があると認めるときは、前項の申請をすることができる団体を、公共団体若しくは公共的団体又は県が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している法人に限ることができる。

4 第2項の規定による指定を受けようとするものは、申請書に事業計画書その他知事が必要と認める書類を添付して、知事に提出しなければならない。

5 知事は、第2項の規定による指定をしたときは、その旨を公示しなければならない。地方自治法第244条の2第11項の規定により指定を取り消し、又は管理の業務の停止を命じたときも、同様とする。

6 指定管理者は、規則で定める管理の基準に従い、センターの維持管理その他の規則で定める業務を行うものとする。

7 センターの管理を指定管理者に行わせることとした場合における前条の許可は、当該指定管理者がするものとする。この場合において、同条の規定の適用については、同条中「知事」とあるのは、「指定管理者」とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成12年 8 月規則第145号で、同12年10月 1 日から施行)

(香川県使用料、手数料条例の一部改正)

2 香川県使用料、手数料条例の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

附 則 (平成17年 7 月15日 条例第46号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 次の表の左欄に掲げる規定による改正前の同表の中欄に掲げる規定は、それぞれ同表の左欄に掲げる規定による改正後の同表の右欄に掲げる規定による指定がされるまでの間は、なおその効力を有する。

編注 関係分のみ登載

第21条	香川県科学技術研究センター条例第3条	香川県科学技術研究センター条例第4条第2項
------	--------------------	-----------------------